

報道関係者各位

練馬区プレスリリース 送付日 2018年(平成30年)1月12日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693

事前のお知らせ



西武新宿線立体化の早期実現に向けて！ ～ 『西武新宿線立体化促進大会』を開催します～

と き 1月21日(日) 午後2時30分～4時

と ころ 区立上石神井小学校 体育館(上石神井4-10-9)

21日、区は、区立上石神井小学校(上石神井4丁目)で「西武新宿線立体化促進大会」を開催します。

区内の西武新宿線には、13箇所の踏切が存在し、交通渋滞の発生や、踏切事故の危険性、地域の分断など、区民の日常生活に支障を及ぼしています。これらの課題を解消するためには、複数の踏切を同時に除却し、道路ネットワークの形成を促進する連続立体交差化が不可欠です。

このため、西武新宿線(井荻～東伏見駅付近)の鉄道立体化の早期実現とまちづくりの推進を目的とし、平成27年1月に「西武新宿線立体化促進協議会」(会長：前川耀男練馬区長)を結成し、取り組みを進めています。

今回の促進大会は、地域の方々の力を結集し、西武新宿線の立体化への熱意を改めて示し、早期事業化につなげていくことを目的としています。

当日は、これまでの経過報告や大会決議等を行います。また、来場者には記念品の配布やねり丸との記念撮影も楽しめます。

報道機関の皆様ぜひ当日の様子を取材していただきますようお願いいたします。



前回(結成)大会の様子

【大会詳細】

日時：平成30年1月21日(日) 午後2時30分～午後4時

午後2時開場

場所：区立上石神井小学校 体育館(上石神井4-10-9)

申込：当日会場受付



会場案内図

【区内全区間を含む井荻駅～東伏見駅付近の連続立体交差事業について】

区内全区間を含む、井荻駅～東伏見駅付近は、東京都が平成16年6月に策定した「踏切対策基本方針」において、「鉄道立体化の検討対象区間」に位置付けられています。その後、東京都は、平成20年6月に、この区間を連続立体交差事業の「事業候補区間」に、平成28年3月には、新規に着工を準備する区間に位置付け、構造形式や施工方法についての検討を進めています。

【鉄道立体化の早期実現に向けた区のこれまでの取り組み】

鉄道立体化の実現にあたっては、周辺の道路や駅前広場の整備など、沿線のまちづくりを一体的、総合的に進めることが重要です。上井草駅、上石神井駅、武蔵関駅の3駅の周辺地区では、それぞれ、地域住民によるまちづくり協議会において、鉄道立体化を見据えたまちづくりの方向性が取りまとめられました。区は、これを受けて、各駅周辺地区の「まちづくり構想」を策定し、これらの構想の実現に向けたまちづくりの検討を地域の皆様と一緒に進めています。



立体化された西武池袋線

【問い合わせ】練馬区 交通企画課交通企画担当係 電話03-5984-1274